

令和6年能登半島地震
関連情報

No.26

申請受け付け再開 被災家屋などの自費解体・撤去

被災した住宅を自費で解体・撤去した費用を、新潟市が払い戻します。 ※上限額あり

●対象 り災証明書で全壊・大規模半壊・中規模半壊・半壊の判定を受けた住宅の所有者かつ居住者で、次のいずれかに該当する人

・既に新潟市に公費解体・撤去の申請をしているが、解体工事が未着手で、自費による解体工事に変更し今年8月31日までに工事の完了が確実に見込まれる

・新潟市に解体・撤去の申請をしていないが、自費による解体工事が今年3月31日までに完了している

●受付期間 あす7日～6月30日(月)8時半～17時半 ※土・日曜、祝・休日除く。申請方法など詳しくは新潟市ホームページに掲載

問 廃棄物対策課(☎025-226-1411)

木造住宅の耐震化を
耐震改修費用などに補助

昭和56年5月31日以前に建てられた木造住宅は、地震で倒壊しやすいことが分かっています。倒壊すると、命の危険や避難・救助の妨げになる場合があります。

●申し込み

所定の申請書を建築行政課(☎025-226-2841)へ ※補助金交付決定前に着手したものは対象外。案内、申請書は新潟市ホームページに掲載。建築行政課(市役所ふるまち庁舎)でも配布

種類	補助率	上限額	申込期間	対象
耐震設計補助	1/2	25万円	4/14(月)～12/12(金)	昭和56年5月31日以前に建築された個人所有の2階建て以下、延べ面積500㎡以下の木造戸建て住宅 〔◆…65歳以上の人のみの世帯など ◇…耐震改修工事や耐震シェルター・防災ベッド設置と同時に行った場合に限る〕
耐震改修工事補助	2/3	140万円(65歳以上の人のみの世帯などは170万円)		
◆耐震シェルター・防災ベッド設置補助	1/2	30万円		
◆除却工事補助	1/3	50万円	5/12(月)～30(金)*	65歳以上の人のみの世帯など
◇耐震リフォーム工事補助	1/2	20万円	4/14(月)～12/12(金)	
家具転倒防止工事補助		7,000円(補助額は箇所数により決定)		
ブロック塀等撤去工事補助	1/2	15万円	4/14(月)～11/14(金)	高さ1m以上で道路などに接していて倒壊の危険性があるブロック塀など

※申し込み多数の場合抽選。申し込み状況により、締め切り後も先着順で受け付ける場合あり

市政

当初予算など64議案を可決
2月議会定例会閉会

2月議会定例会が3月25日に閉会しました。一般会計や8特別会計、下水道・水道・病院の各企業会計の令和7年度当初予算のほか、条例の改正など64議案を可決しました。

問 議会事務局議事課(☎025-226-3395)

くらし

4/17(木)から受け付け開始
住宅リフォーム工事に助成

既存の住宅のバリアフリー化・省エネ化・子育て対応リフォーム工事に助成します。

※補助金交付決定前に着手した工事は対象外。要件など詳しくは新潟市ホームページに掲載。住環境政策課(市役所ふるまち庁舎)や、市役所本館案内、区役所で配布するチラシにも記載

●対象

平成19年4月2日以降生まれの人または65歳以上の人がいる世帯

●補助上限額 10万円

●申し込み

4月17日(木)から所定の申請書類を同課(☎025-226-2815)へ

区分	対象工事
バリアフリー化	手すりの設置、段差の解消・スロープの設置、転倒事故防止、通路幅・開口幅の拡幅、浴室全体改修、浴室・脱衣室への暖房設置、洋便器化、エレベーター・階段昇降機の設置
省エネ化	窓・外壁・屋根・天井・床の断熱改修、高効率給湯器の設置、節水型トイレへの交換
子育て対応	こども部屋の増築・改修、こどもの事故防止工事、こどもを見守りやすい間取りへの改修、家事負担軽減のための設備設置

くらし

4/17(木)から受け付け開始
空き家の購入・リフォームに助成

住み替え・移住などのための空き家の購入や、リフォーム工事などに助成します。※補助金交付決定前の購入や既に着手した工事などは対象外。要件など詳しくは新潟市ホームページに掲載。住環境政策課(市役所ふるまち庁舎)で配布するチラシにも記載

●申し込み

4月17日(木)から所定の申請書類を同課(☎025-226-2813)へ

タイプ	補助上限額	補助率
福祉活動活用	100万円	1/3～1/2 (活用タイプにより異なる)
地域活動活用	50万円または100万円	
移住定住活用	200万円	
住み替え活用	30万円(子育て世帯は125万円)	
跡地活用	50万円	

自分の命を守るため